

当院にて薬剤関連顎骨壊死の診断を受けられた患者さんへご協力をお願い

この度、東京歯科大学オーラルメディシン口腔外科学講座、口腔顎顔面外科学講座、解剖学講座、東京都立墨東病院歯科口腔外科において下記の内容にて研究を行うこととなりました。内容をお読みになり、ご理解いただけましたら、研究にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 研究課題名

薬剤関連顎骨壊死（MRONJ, Medication-Related Osteonecrosis of the Jaw）における骨の質的解析

2. 本研究の目的と方法

近年、骨粗鬆症や悪性腫瘍の骨転移などの治療で用いられているビスフォスフォネート製剤やデノスマブなどの骨吸収抑制剤を使用している方が、抜歯などの歯科治療、あるいは義歯不適合などにより生じた顎骨壊死（以下、MRONJ）の発症が問題となっています。しかし、その発生のメカニズムなどは未だ解明されておりません。

そこで、今回東京歯科大学オーラルメディシン口腔外科学講座、口腔顎顔面外科学講座、解剖学講座、東京都立墨東病院歯科口腔外科にて共同研究を行うこととなり、当科および水道橋病院口腔顎顔面外科学講座、東京都立墨東病院歯科口腔外科で行われたMRONJの手術で摘出された病変の一部を研究のために使用させて頂きたいと思っております。MRONJの病態解明や、今後の治療のために、病理組織の顕微鏡学的観察やエックス線回折などによる解析を本学の解剖学講座で行います。研究のために追加で切除を行うようなことはなく、摘出された病変の一部を使わせて頂きます。また、投薬されている骨吸収抑制剤の種類などにつきましては、診療記録から情報を収集させて頂きます。

3. 個人情報の保護

個人情報等の取扱いとして、匿名化を行います。病理検体につきましては、研究終了後は5年間保管し、個人情報の漏洩がないよう十分に配慮し破棄致します。また採取した標本を遺伝子解析などの他の用途に使用することは一切ございません。研究成果につきましては、学会発表や学術誌、データベースなどで公に発表されることがありますが、個人を特定できる情報が公表されることはありません。本研究に対して費用に関するご負担はございません。

4. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会の審査を経て、病院長の承認を得ております。

5. 利益相反について

本研究に関して、研究責任者・研究分担者に利益相反はございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

調査の対象となるのは、2017年4月から2019年6月までにMRONJの手術を受けられた方です。

本研究の研究期間は、倫理審査委員会承認後～2022年3月31日です。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

お問い合わせ先

東京歯科大学 オーラルメディシン口腔外科学講座

研究責任者（情報管理責任者） 野村 武史

連絡先 TEL 047-322-0151

東京歯科大学解剖学講座

研究責任者（情報管理責任者） 松永 智

研究担当者 青木 一充

連絡先 TEL 03-6380-9592